

をあわせなめとす

広小、学校
二年
糸川
楓葉

あたしは、まいあさ学校に行くまえにおこめとぎをして行きます。かぞくのみんながいよいよおいしいおこめだね。

といてくれるように、ねがい
をこめておこ
めをいいます。

まず、おこめを二合おかまにいれます。
ゆでうどんがゆであまり一ぱいを二回入れます。
これで二合です。

Unsupervised

つぎに、おかまに水を入れますね、おのきでぐるぐるまぜて、水が白くなつたらなぐします。おこめがこばれないように気をつけます。四、五回ぐらいとだけだりきれいになります。それから、ふとグイとあるところまで水を入れます。水をいっぱいに入れすぎると、おかめみたいになつてしまつたので、水の入れすぎに気をつけ、こいます。水が少なすぎると、おこめがかたくなつてしまひます。水が少なすぎると、おこめがよろに、気をつけ、こいます。

さいごに、すいはんきに入れて、タグたにごき上がるように、よくボタンをおしてすいはんボタンをおして、おこめときはおわります。

学校のかえりになりいごとに行つて、家にかえると、おこめがたけるいいにおいがします。おかあさんがおかずを作つて、この間に、おいしいごはんがたけます。おうや、わんにみ、みなのはんも入れておかずとはしをならべ、~~あ~~ぞくみんなでたべます。あとうとは、

—

—

つぶなおのおこめがーはんおいしいよ。
と言つて、おれさんたべしてくれます。

おかあさんは、

「おいで、くれたすかあ。」

と言つてくれます。とてもうれしいです。みんなでたべるおこめは、とてもおいしいです。一つぶものこさずきれいにたべようと思ひました。これからもまい日おこめときをじて、みんながよろこんでたべてくれるようにがんばります。